

お知らせ



国土交通省

平成31年3月 8日

資料提供先

三次記者クラブ
中国新聞社吉田支局

江の川水系のよりよい河川環境づくりを目指して ～土師ダムからフラッシュ放流を行います～



フラッシュ放流状況（下流側から）



フラッシュ放流状況（上空から）

フラッシュ放流は、川の中にある石の表面を洗い流して、魚の餌となる付着藻類を剥離更新させるなどの河川環境改善を目的とした放流で、平成15年度から実施しています。

今年度は、平成31年3月19日（火）に実施します。

フラッシュ放流により、河川の水位が普段よりも上昇しますので、河川の利用にあたっては十分注意して下さい。

なお、気象状況により中止する場合があります。

詳細については別紙をご覧ください。

【お問い合わせ先】

◆国土交通省中国地方整備局

土師ダム管理所 （電話）0826-52-2455（代表）

土師ダム管理所長 庄司 俊介

専門官 坂本 和雄

放流のお知らせ

土師ダムにて3月19日(火)9:30~
フラッシュ放流を行います。

江の川(可愛川)(広島県安芸高田市)に位置する土師ダムにて、ダムの下流における河川環境改善を目的にフラッシュ放流(一時的な放流量の増加)を行います。
この放流により、土師ダムの下流の安芸高田市、三次市の江の川沿川では、河川の水位が大きく上昇します。



☆☆《ダムからの放流量については裏面をご覧ください》☆☆

おねがい

- ・放流予定日には河川域(川の中、河川敷などの場所)に近づかないようにして下さい。
- ・放流が終わってしばらく水位が高い状態が続くので河川に入らないで下さい。

- ・放流による増水前には
土師ダム～三次市十日市(寿橋)付近まで
警報所のサイレン及びアナウンスにてお知らせします。
三次市十日市(寿橋)より下流～都賀まで
パトロールカーによるアナウンスにてお知らせします。

(注:サイレンが鳴った直後に水位が急上昇することはありませんが、速やかな移動をお願いします。)

国土交通省中国地方整備局

土師ダム管理所

TEL(0826)52-2455 FAX(0826)52-2457

フラッシュ放流の方法

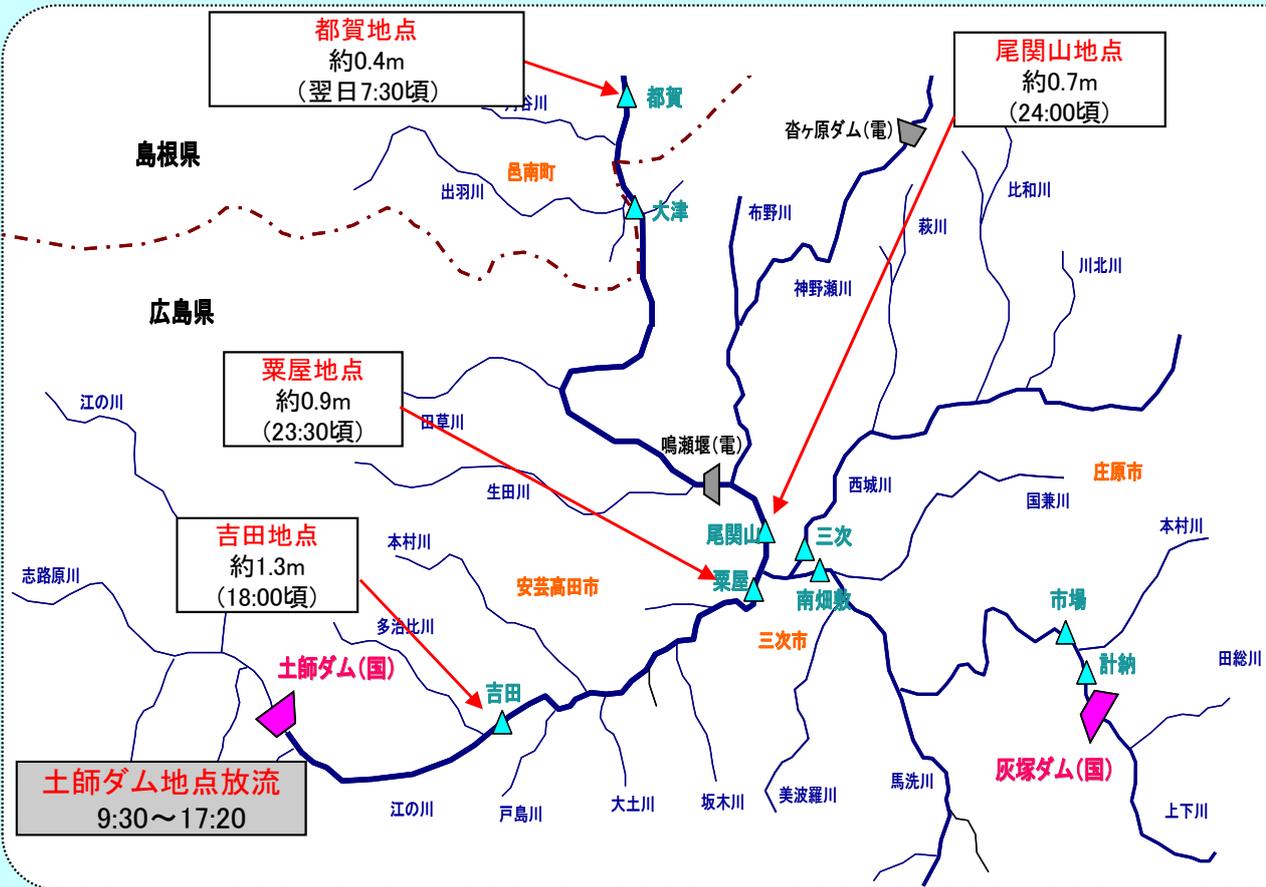
最大毎秒100立方メートルの放流量に達し、ピーク放流の継続時間は2時間を計画しています。



フラッシュ放流により普段の河川の水位より上昇しますので、ご注意ください



フラッシュ放流による各地点の予測水位上昇量(時刻)



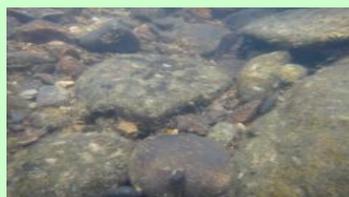
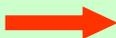
フラッシュ放流の目的と効果

フラッシュ放流は、次の目的を持っています。

- ・魚類、底生動物の生息環境を改善するために、付着藻類を剥離・更新します。
- ・河床付着泥及び河床材を掃流し、河床をきれいにします。



河床付着泥や
付着藻類の掃流



フラッシュ放流により古い藻類が剥がれ、新しい藻類にリフレッシュし、フラッシュ放流から1ヶ月後、2ヶ月後にアユの食(は)み跡※が確認されています。

※食み跡:アユが餌(藻類)を食べた跡



アユ食み跡